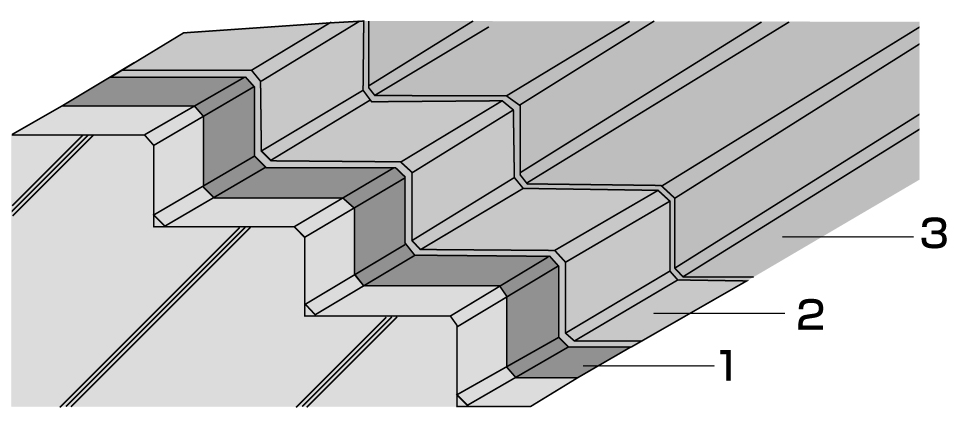
ＳＰＭ－２００ＫＫ（スタンダード）工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



競技場観客席：ＳＰＭ－２００ＫＫ（スタンダード）工法

（密着工法　平均厚２.０㎜）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| 防水仕様 | １ | プライマーＰＷ－Ｆ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００ | ２.０㎏ |
| 防滑仕様 | ３ | エバーコートＳＰ－１００ | ０.４㎏～ |
| ４ | 骨材 | ０.３㎏～ |
| ５ | エバーコートＳＰ－１００ | ０.４㎏ |
| ６ | エクセルトップ | ０.２㎏ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| プライマーＰＷ－Ｆ | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形エポキシ樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| エバーコートＳＰ－１００ | ３９０㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容積比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１７５㎏／ドラム |
| スプレートナー | １５㎏／缶 |
| エバーコートＳＰ－１００  （小分け） | ３５．４㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容積比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　１８㎏／缶  Ｂ剤　１６㎏／缶 |
| スプレートナー（小分け） | １．４㎏／缶 |
| 骨材 | ２５㎏／袋 | － | － |
| エクセルトップ | １４㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝３：４ | ２成分形ハルスタイプアクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　　６㎏／缶  硬化剤　　８㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 競技場観客席：ＳＰＭ－２００ＫＫ（スタンダード）工法 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  | |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ塗布 | |
|  |  |
| エバーコートＳＰ－１００吹付け | |
|  |  |
| エバーコートＳＰ－１００吹付け  骨材散布 | |
|  |  |
| エクセルトップ塗布 | |

**施工要領**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ塗布 |
| 下地処理確認・吹付け養生後、良く清掃し、主剤・硬化剤からなるプライマーＰＷ－Ｆを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００吹付け |
| エバーコートＳＰ－１００Ｂ剤へスプレートナーを規定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  Ａ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－１００を専用吹付け機を用いて、２.０㎏／㎡を均一に吹付けを行う。 |
| ３ | エバーコートＳＰ－１００吹付け、骨材散布 |
| 規定の層間接着可能時間内に、Ａ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－１００を専用吹付け機を用いて、０．４㎏～／㎡を吹付ける。  エバーコートＳＰ－１００吹付け直後から２０秒以内に骨材を平場に０．３㎏～／㎡を均一にカップガン等で散布する。  エバーコートＳＰ－１００硬化後、ブロワー等を使用して未接着の骨材は除去する。  骨材散布後、規定の層間接着可能時間内にＡ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－１００を専用吹付け機を用いて、０．４㎏／㎡吹付ける。 |
| ４ | エクセルトップ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるエクセルトップを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |